

世界に平和を・戦争の基地はいらない

羽村平和委員会発 横田基地ミニ情報 2015.10.15 No.243 連絡先 FAX 042-555-1911



オスプレイ 2機 9日に横田基地に飛来 運用は米軍の思いのまま

「MV-22 オスプレイ 1機から2機が、10月11日（日）横田飛行場に飛来する可能性がある」という事前の情報でしたが、2日早い9日、17時14分に横田基地に2機が着陸しました。（右写真）

岩国基地を離陸したのは15時29分。1時間44分で横田着です。飛来機はタイガーの02番と44番です。

12日、オスプレイ1機（T-44）が10時53分に離陸、事前公開の観艦式へ参加。12時42分に横田基地に着陸。13時53分、同機が離陸、東富士で訓練し、15時48分に横田基地に着陸しました。



青年と処凜さんのステージ大成功 横田基地もいらない！市民交流集会



10月10日、福生市民会館で「横田基地もいらない！10・10市民交流集会」が開かれました。午前10時開演で、「裂かれた海」（沖縄の闘い）、「ザ・思いやり」第2弾が上映されました。横田基地巡りも10時発、11時発の2回実施、大盛況でした。午後は、勇壮な太鼓演奏で開幕しました。

メインステージは、青年たちが「雨宮処凜さんと「戦争と平和」を語る」でした。雨宮さんの話も分かりやすく、若々しいステージに多くの参加者が「希望

や「元気」をもらったのではないのでしょうか。

基調報告が行われ、「CV22 配備の撤回を要求する決議」が確認されました。組曲「砂川」の大合唱があり、閉会。

デモ指示やガンバローコールがあり、外に。

松平晃さんが激励のトランペットの演奏。550人のデモ

の先頭には雨宮処凜さんと青年が。志乃明日香コール隊も参加、元気に福生駅近くまで歩きました。集会の参加者は、実数で約1,300人、延べ1,500人でした。集会は大成功でした。



◎ 翁長知事 13日 辺野古沿岸部の埋め立て承認を取り消し 新基地阻止へ！

2016年度予算概算要求 一般会計総額も軍事費も過去最大 (No.243 の裏面)

一般会計総額は過去最大の 102 兆 4099 億円。15 年度の当初予算と比べ 6 兆 680 億円の増加。

軍事費(防衛関係費)は総額 5 兆 911 億円(SACO=沖縄に関する日米特別行動委員会、米軍再編関係経費含む)に達し、過去最大です。史上初めて、当初予算で 5 兆円突破を狙っています。

15 年度予算比で 1110 億円の大幅増です。垂直離着陸機オスプレイ 12 機(1321 億円)を 21 年度までの 6 年契約でまとめ買いするなど、将来にまで軍拡路線を押しつけようとしています。

16 年度の契約で 17 年度以降に支払いが生じる「新規後年度負担」額は 2 兆 5648 億円です。

中国へ軍事的に対処するため、南西諸島・九州での戦争準備・基地強化をすすめます。

米軍海外基地の資産価値 1位嘉手納、2位横須賀、4位三沢、5位横田

米国防総省が公表した「2015 会計年度・基地構造報告」によれば、米軍の海外基地の中で、米空軍嘉手納基地が資産価値で 1 位になりました。2 位が米海軍横須賀基地、4 位が米空軍三沢基地、5 位が米空軍横田基地です。

在日米軍の 3 空軍基地が 5 位までに入っています。(日本の空は、米軍の思いのまま…)

日本が世界でも異常な「米軍基地国家」であることを示しています(表)。

同報告書は年度ごと米議会に提出されており、15 年度版は 14 年 9 月末現在の数値です。資産評価額は基地内の施設件数や床面積、インフラなどで算定、地価は含まれていません。

また、在日米軍基地の資産評価総額は 618 億

7300 万ドル(7 兆 4248 億円、1 ドル=120 円)で、在外米軍基地の総資産額のうち、約 4 割を占めています。在日米軍基地の資産評価総額は、基地の件数・面積で上回るドイツの 405 億 2140 万ドル(4 兆 8626 億円)を大きく上回っています。報告書によれば、海外基地の件数は 513 で前年度比 63 件のマイナスです。1990 年代以降では、ほぼ半減しています。しかし現在も米国が、他の主権国家にこれだけの基地を維持しているのは、人類史上でも特異な状況です。

米軍横田 科学・生物・放射線医学的、核兵器・爆発物 防御対応訓練



9 月 29 日、米軍横田基地は、科学的、生物学的、放射線医学的、核兵器及び爆発物防御生き残り技術再教育期間中でした。

神経を冒す化学兵器と疱疹作用のある兵器に接触すると色が変わる科学試験紙で、情報を確認しています。また、横田の職員は、科学兵器の攻撃事件があったとき、装備の安全を守る重大な特別任務を保持するための準備をするよう訓練しています。

再教育講座参加者の飛行士は、すばやく、正しく、化学防護服を着用する技術を維持します。飛行士は、チーム横田がいつの出来事に対しても備えることを補償するため、毎年、防衛生き残り技術コースを取得しなければなりません。(米軍横田基地のホームページにより。写真含む)

在外米軍基地の資産価値・上位10位

(単位・100 万ドル)

①嘉手納(沖縄)	日本	空	7508.6
②横須賀(神奈川)	日本	海	7432.1
③グラーフエンペアー	ドイツ	陸	6544.2
④三沢(青森)	日本	空	6125.8
⑤横田(東京)	日本	空	5741.9
⑥ラムSTEIN	ドイツ	空	4398.7
⑦グアタナモ	キューバ	海	3695.1
⑧デイエゴガルシア	英領	海	3659.8
⑨瑞慶覧(沖縄)	日本	海兵	3604.9
⑩岩国(広島)	日本	海兵	3599.2